



QoS 統計情報のモニタリング

- [QoS 統計情報について \(1 ページ\)](#)
- [QoS 統計情報のモニタリングの前提条件 \(1 ページ\)](#)
- [QoS統計情報のモニタリングに関するガイドラインと制限事項 \(1 ページ\)](#)
- [統計情報のイネーブル化 \(4 ページ\)](#)
- [統計情報のモニタリング \(5 ページ\)](#)
- [統計情報のクリア \(5 ページ\)](#)
- [QoS 統計情報のモニタリングの設定例 \(6 ページ\)](#)

QoS 統計情報について

デバイスの各種の QoS 統計情報を表示できます。統計情報の機能はデフォルトでイネーブルになっていますが、ディセーブルにすることができます。詳細については、「QoS 統計情報のモニタリングの設定例」の項を参照してください。

QoS 統計情報のモニタリングの前提条件

QoS 統計情報のモニタリングの前提条件は、次のとおりです。

- モジュラ QoS CLI について理解している。
- デバイスにログインしている。

QoS統計情報のモニタリングに関するガイドラインと制限事項

QoS統計情報のモニタリングには、次のガイドラインと制約事項があります。

- `show` コマンド (`internal` キーワード付き) はサポートされていません。

- 64 ビット アーキテクチャ:
 - キューイング表形式の出力は、15秒の同じ値を保持します。
 - **clear statistics** 後の表形式の出力は、最大 15秒間、ゼロ統計情報を保持します。
- **show queuing interface** コマンドを使用すると、内部インターフェイスの情報を表示します。

この情報を表示する場合のこのコマンドの指定形式は、**ii x/y/z** です。x はモジュール番号、y は値 1、z はモジュール内の内部インターフェイス番号です。



- (注) モジュール内の内部インターフェイス番号は、ラインカードのタイプによって異なります。



- (注) または、コマンドでモジュール番号を指定することで、内部インターフェイスに関する情報を表示できます。**show queuing** モジュール番号を含めることで、モジュールの前面パネルと内部インターフェイスの両方のキューイング情報が一緒に表示されます。

例:

```
switch# show queuing interface ii 4/1/2

slot 4
=====

Egress Queuing for ii4/1/2 [System]
-----
QoS-Group# Bandwidth% PrioLevel          Shape
                                     Min      Max      Units
-----
      3           -           1           -           -           -
      2           0           -           -           -           -
      1           0           -           -           -           -
      0          100           -           -           -           -
-----+-----
|                                     QOS GROUP 0                                     |
+-----+-----+-----+-----+-----+-----+
|                                     | Unicast | OOBFC Unicast | Multicast |
+-----+-----+-----+-----+-----+-----+
|      Tx Pkts |           0|           0|           235775|
|      Tx Byts |           0|           0|           22634400|
| Dropped Pkts |           0|           0|              0|
| Dropped Byts |           0|           0|              0|
|  Q Depth Byts |           0|           0|              0|
+-----+-----+-----+-----+-----+-----+
|                                     QOS GROUP 1                                     |
+-----+-----+-----+-----+-----+-----+
|                                     | Unicast | OOBFC Unicast | Multicast |
+-----+-----+-----+-----+-----+-----+

```

Tx Pkts	0	0	0
Tx Byts	0	0	0
Dropped Pkts	0	0	0
Dropped Byts	0	0	0
Q Depth Byts	0	0	0

QOS GROUP 2			

	Unicast	OOBFC Unicast	Multicast

Tx Pkts	0	0	0
Tx Byts	0	0	0
Dropped Pkts	0	0	0
Dropped Byts	0	0	0
Q Depth Byts	0	0	0

QOS GROUP 3			

	Unicast	OOBFC Unicast	Multicast

Tx Pkts	0	0	0
Tx Byts	0	0	0
Dropped Pkts	0	0	0
Dropped Byts	0	0	0
Q Depth Byts	0	0	0

CONTROL QOS GROUP			

	Unicast	OOBFC Unicast	Multicast

Tx Pkts	0	0	0
Tx Byts	0	0	0
Dropped Pkts	0	0	0
Dropped Byts	0	0	0
Q Depth Byts	0	0	0

SPAN QOS GROUP			

	Unicast	OOBFC Unicast	Multicast

Tx Pkts	0	0	0
Tx Byts	0	0	0
Dropped Pkts	0	0	0
Dropped Byts	0	0	0
Q Depth Byts	0	0	0

Cannot get ingress statistics for if_index: 0x4a180001 Error 0xe

Port Egress Statistics

WRED Drop Pkts 0

PFC Statistics

TxPPP: 0, RxPPP: 0

COS QOS Group	PG	TxPause	TxCount	RxPause	RxCount
0	-	Inactive	0	Inactive	0
1	-	Inactive	0	Inactive	0
2	-	Inactive	0	Inactive	0
3	-	Inactive	0	Inactive	0
4	-	Inactive	0	Inactive	0
5	-	Inactive	0	Inactive	0
6	-	Inactive	0	Inactive	0

```

7          -          - Inactive          0          Inactive          0
-----

```

統計情報のイネーブル化

デバイスのすべてのインターフェイスについて、QoS 統計情報をイネーブルまたはディセーブルにできます。デフォルトでは、QoS 統計情報はイネーブルになっています。

手順の概要

1. **configure terminal**
2. QoS 統計情報をイネーブルまたはディセーブルにします。
 - QoS 統計情報をイネーブルにする場合
qos statistics
 - QoS 統計情報をディセーブルにする場合
no qos statistics
3. **show policy-map interface**
4. **copy running-config startup-config**

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	configure terminal 例： <pre>switch# configure terminal switch(config)#</pre>	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します
ステップ 2	QoS 統計情報をイネーブルまたはディセーブルにします。 <ul style="list-style-type: none"> • QoS 統計情報をイネーブルにする場合 qos statistics • QoS 統計情報をディセーブルにする場合 no qos statistics 例： <ul style="list-style-type: none"> • QoS 統計情報をイネーブルにする場合 <pre>switch(config)# qos statistics</pre> • QoS 統計情報をディセーブルにする場合 <pre>switch(config)# no qos statistics</pre> 	<ul style="list-style-type: none"> • QoS 統計情報をイネーブルにする場合 すべてのインターフェイスで QoS 統計情報をイネーブルにします。 • QoS 統計情報をディセーブルにする場合 すべてのインターフェイスで QoS 統計情報をディセーブルにします。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 3	show policy-map interface 例： <pre>switch(config)# show policy-map interface</pre>	(任意) すべてのインターフェイス上の統計情報のステータスおよび設定済みのポリシーマップを表示します。
ステップ 4	copy running-config startup-config 例： <pre>switch(config)# copy running-config startup-config</pre>	(任意) 実行コンフィギュレーションをスタートアップコンフィギュレーションに保存します。

統計情報のモニタリング

すべてのインターフェイスについて、あるいは選択したインターフェイス、データ方向、または QoS タイプについて、QoS 統計情報を表示できます。

手順の概要

1. **show policy-map** [*policy-map-name*] [**interface** [**input** | **output**]] [**type** {**control-plane** | **network-qos** | **qos** | **queuing**}]

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	show policy-map [<i>policy-map-name</i>] [interface [input output]] [type { control-plane network-qos qos queuing }] 例： <pre>switch# show policy-map interface ethernet 2/1</pre>	すべてのインターフェイス、指定したインターフェイス、指定したデータ方向、または QoS タイプについて、統計情報および設定済みのポリシーマップを表示します。

統計情報のクリア

すべてのインターフェイスについて、あるいは選択したインターフェイス、データ方向、または QoS タイプについて、QoS 統計情報をクリアできます。

手順の概要

1. **clear qos statistics** [**interface** [**input** | **output**]] [**type** {**qos** | **queuing**}]


```
|                               QOS GROUP 3                               |
+-----+-----+-----+-----+
| Tx Pkts |           0 | Dropped Pkts |           0 |
+-----+-----+-----+-----+
|                               CONTROL QOS GROUP 4                               |
+-----+-----+-----+-----+
| Tx Pkts |           58 | Dropped Pkts |           0 |
+-----+-----+-----+-----+
|                               SPAN QOS GROUP 5                               |
+-----+-----+-----+-----+
| Tx Pkts |           0 | Dropped Pkts |          948 |
+-----+-----+-----+-----+
```


翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。